

地震災害による被害の軽減



平成7年(1995年)兵庫県南部地震



平成19年(2007年)能登半島地震



平成16年(2004年)新潟県中越地震



地震に強い社会を目指して

1995年1月17日に発生した兵庫県南部地震で、6,400人余りの方々が亡くなり、数十万人の人々が家を失った記憶は、未だ人々の脳裏に鮮明に焼き付いています。この地震では、ビルや高速道路高架橋が倒壊し、水道やガスなどのライフライン施設にも大きな被害が生じ、これまでの多くの地震災害以上に、現代都市機能と社会基盤施設のもろさを浮かび上がりました。

防災科研では、地震災害による被害を軽減するため、「地震観測データを利用した地殻活動の評価及び予測に関する研究」、「地震動予測・地震ハザード評価手法の高度化に関する研究」、「実大三次元震動破壊実験施設(Eーディフェンス)を活用した耐震工学研究」に取り組んでいます。



独立行政法人 防災科学技術研究所
〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 Tel 029-851-1611

